

## 第9回宮本賞受賞者による若者シンポジウムのご案内

第9回宮本賞受賞者による若者シンポジウムについて、下記の通り案内申し上げますので、会員の皆様におかれましては奮ってお申し込みください。（受賞者で参加される方はお申込不要です）

尚、先般、首都圏での緊急事態宣言が2週間延長されたことを踏まえ、当初予定していたプレスセンターホールにおける対面方式による授賞式・若者シンポジウムは中止し、ZOOMによるオンライン形式に一本化して開催させていただくことになりましたので、予めご了承ください。

第9回宮本賞には日中両国の大学から69論文(学生の部41本、院生の部28本)の応募があり、厳正な審査の結果、最優秀賞2本、優秀賞6本、特別賞7本が選ばれました。

このたび、受賞者がオンライン(ZOOM)を通じて受賞論文のプレゼンテーションを行うとともに、3つの班に分かれてそれぞれの受賞論文で提起された論点を中心にディスカッションや、質疑応答を行います。

第8回に続き、新型コロナウイルスにより、中国からの受賞者来日は見合わせる事となりましたが、今回は中国在住の多数の受賞者にオンラインで参加いただく予定です。

### <若者シンポジウムご案内>

- 日時:2021年3月25日(木) 17時~21時 (日本時間)
- 開催方式:ZOOMによるオンライン形式
- 参加申し込み:参加者には、順次 Zoom 研究会のリンク先をご案内いたします。  
\*ご参加には Zoom(無料版ないし有料版)の登録が必要です。
- ◎定員:会員50名(先着順)  
※会員限定のため、非会員のかたはご遠慮ください。

◎参加費:会員 無料

◎参加申し込み方法

1)下記のリンクをクリックして、直接フォームにご記入下さい。

<https://forms.gle/h3YELsr8YBHCdmFT7>

2)事務局中島 [shun.nakajima@gmail.com](mailto:shun.nakajima@gmail.com) 宛にメールで

- ①3月25日若者シンポジウムに参加、②氏名、
- ③学会での所属支部名(関東・東海・関西)を明記下さい。

### ●式次第(予定):

- ・宮本会長からの祝辞
- ・3班に分かれ、受賞論文のプレゼンテーションとディスカッション等
- ・会場からの質疑応答(約20分)

### ●参加者:受賞者

(プレゼンテーションのみ参加)

- ①中国人民大学 (学部生の部・優秀賞)劉牧原チーム:  
日本人大学生の対中認識とその影響要因に関する一考察
- ②中国人民大学 (学部生の部・優秀賞)鮑瑜欣チーム:

(プレゼンテーション及び討議セッション参加)

- ③ 日本大学商学部 (学部生の部・最優秀賞) 吉田泰地チーム:  
中国でドローン産業が育つのはなぜか? ~日本ドローン産業育成への示唆
- ④ 浙江工業大学 (学部生の部・優秀賞) 杜沁怡さん:  
日中比較による中国アニメ産業の一考察
- ⑤ 北京外国語大学(院生の部・特別賞) 張語鑠さん:  
日本の歴史的観光地に対する中国人観光客の評価に関する考察 ~浅草寺を例に~
- ⑥ 北海道大学(院生の部・特別賞) 李珏さん:  
映画の公開状況から見る日中両国の相互理解上のギャップ
- ⑦ 二松学舎大学(院生の部:優秀賞) 王風さん:  
夏目漱石の漢詩について一言語と思想の特徴、および漢文学からの影響—
- ⑧ 北京外国語大学(院生の部・特別賞) 王慧さん:  
南原繁の大学教育論—中国大学の教育現状に対する啓発
- ⑨ 華東理工大学(学部生の部・特別賞) 林悦さん:  
日本のサブカルチャーにおける役割語の使用と翻訳
- ⑩ 北京大学大学院(院生の部:最優秀賞) 南部健人さん:  
老舎の対日感情の変化——「日中友好」を再考する
- ⑪ 北京外国語大学(学部生の部:特別賞) 任依婷さん:  
戦時期日本の婦人雑誌にみる植民地主義
- ⑫ 北京大学燕京学堂(院生の部:優秀賞) 岡本紀笙さん:  
人道的観点に立脚した日中関係の構築へ向けて——日中政府間の歴史認識問題を事例として——

●参加者:モデレーター

林 千野(双日株式会社、日中関係学会副会長、宮本賞実行委員長)  
村上太輝夫(朝日新聞オピニオン編集部解説面編集長、日中関係学会理事)  
高山 勇一(元現代文化研究所常務取締役、日中関係学会理事)

●**第9回宮本賞懸賞論文集 / 「若者が考える「日中の未来」vol.7**

**『中国でドローン産業が育つのはなぜか?』を**

**若者シンポジウムに先駆けて販売中!**

- ★第9回懸賞論文集を3月15日までにお申し込みいただきますと、若者シンポジウムまでにご指定の住所まで郵送いたします(日本国内限定)。
- ★学生達の受賞論文を予めお読みいただき、若者シンポジウムにご参加ください!
- ★事前購入特典:定価3000円+税を、**特別価格2,900円(税・送料込、日本国内限定)**で販売いたします。
- ★ご購入の方は、下記枠内にご記入の上、[kny9244@gmail.com](mailto:kny9244@gmail.com)(国吉)まで**eメールでお申し込み**ください。
- ★代金は後払いとなります。(書籍到着後、下記へお振込みください)

お名前	
ご送付先	
電話番号	
必要部数	(      )冊
合計金額	(@2900 円/税・送料込)X 冊数=      円

★お振込み先:銀行名: みずほ銀行 浦和支店

口 座: クニヨシスミオ(普) 1898763

※振込みご依頼人名の後に「ロンブンコウニュー」をご記載ください

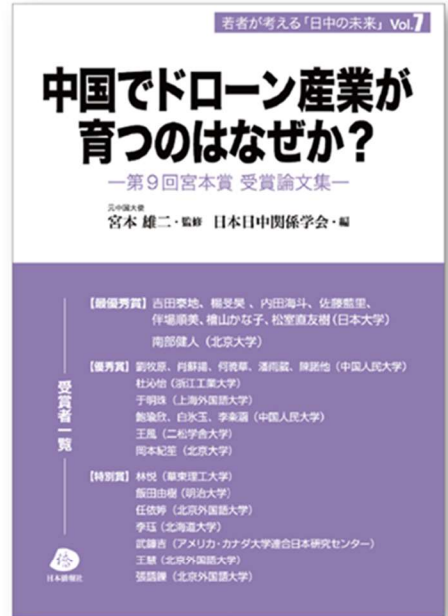
※振込手数料は各自ご負担ください

# 中国でドローン産業が育つのはなぜか？

日中の若者がいま何を考えているか？

—第9回宮本賞 受賞論文集—

2020年に日本日中関係学会が募集した第9回宮本賞（日中大学生懸賞論文）では、コロナ禍にも拘わらず、「学部生の部」に41本、「大学院生の部」に28本、合計69本の応募がありました。本書では、受賞論文15本を全文掲載し、皆様にお送りします。「学部生の部」最優秀賞には、日本大学チームによる「中国でドローン産業が育つのはなぜか？～日本ドローン産業育成への示唆～」が選ばれました。中国に比べ、日本での慎重な法整備が民間の意欲を抑制し、その結果としてドローンの社会実装が遅れていることを解き明かしています。また「大学院生の部」では、北京大学の南部健人さんによる「老舎の対日感情の変化～『日中友好』を再考する～」が最優秀賞となりました。老舎が3人の日本人の出会いを通じ、「憎悪」から「友好」へと対日感情を変化させていったいきさつを丹念に追っており、改めて日中友好について考えさせられます。



**シリーズ好評発売中!**

- Vol.1** 日中間の多面的な相互理解を求めて
- Vol.2** 日中経済交流の次世代構想
- Vol.3** 日中外交関係の改善における環境協力役割
- Vol.4** 日中経済とシェアリングエコノミー
- Vol.5** 中国における日本文化の流行
- Vol.6** 日本の若年層を中心とする対中世論改善の可能性
- Vol.7** 中国でドローン産業が育つのはなぜか？

監修 元中国大使 宮本 雄二 編 日本日中関係学会

**第1位** 若者が考える「日中の未来」Vol.5  
 Amazonベストセラー（中国の地理・地域研究）  
 (2020/5/13) 3000円